



こうきた 5月号

杉並区立高円寺北子供園

世界にひとつのこいのぼり

園長 須田なぎさ

新緑が美しい季節になりました。自然園では、いろいろな草花も咲き、生き物も動き出しています。4歳児は好きなだけ草花を摘み、お土産にしていました。5歳児は、オタマジャクシを見付けたり、ザリガニ釣りを楽しんだりしています。入園進級から2週間が過ぎ、子どもたちは、子供園の生活にも少しずつ慣れてきています。

5月5日はこどもの日（端午の節句）です。

♪～ やねよりたかい こいのぼり おおきい まごいは おとうさん
ちいさい ひごいは こどもたち おもしろそうに およいでる ～♪

東京では、童謡「こいのぼり」の歌のような光景を見ることが、少なくなりましたね。

子供園では、日本の伝統文化を大切にしています。由来などを子どもたちに分かりやすく伝え、それに因んだ製作活動をして楽しみます。幼児の発達を支えるために、保育者は、意図的・計画的に、材料を用意し楽しみながら必要な体験ができるようにしています。今回は、「こいのぼり」の取組についてお伝えします。

4歳児は、初めての製作活動です。まず、保育者は、保育室に大きなこいのぼりを飾りました。初めて見る子どももいたようで、近くで見て話をしたり、歌を歌ったりしていました。「こいのぼり」に関心もてるよう環境を用意し、「作ってみたい!」と意欲を引き出すようにしています。

4歳のこいのぼりは、うろこをのりで貼って作るものです。何色か用意されたうろこ用の紙から、好きな色を選びます。指先にとったのりを、選んだうろこにくるくると広げ、こいのぼりの体に貼り付けていきます。うろこの形は同じでも、選んだ色や貼る位置で、自分だけのこいのぼりが出来上がります。こいのぼりを、長い棒につけて持ち、広い校庭を走り回っていました。この活動を通して、4歳児はのりの扱い方を知り、自分で作ったものを持って遊ぶ楽しさ、そして、楽しいことは「もっとやりたい」と思う気持ちを経験しています。

5歳児のこいのぼりは、初めての友達との協同製作です。今年は、二人組で相談して作りました。こいのぼりの体の色、うろこの形、色、貼り方などを、本物を見ながらひとつひとつ相談しました。保育者は、相談する内容を明確にするために、相談シートを作って投げかけました。「私は〇〇がいい!」「僕はこっち!」と自分の考えを互いに伝えます。考えは違っていいのです。しかし、主張し続けるだけでは作業がすすみません。初めての活動なので、保育者は相談の様子を見て、確認したり仲介したりします。違う考えに出会い、知恵を出し合い「じゃあ～しよう」という仲間としての考えを決める過程を経験できるようにしています。この過程があるから「一緒に作ったこいのぼり」という気持ちになります。完成すると、二人でこいのぼりを持ち、職員室まで来て、「できた～!」と嬉しそうに見せてくれました。

このように、製作活動は、「こどもの日がかかるから、こいのぼりを作る」というのではなく、子どもたちの成長の時期に合わせて、ねらいや内容を考えます。活動を通して経験させたいことや学びの基礎を育めるように、材料や方法を考えて計画的に進め、今後の遊びの中で活かされていくように支えています。

一つ一つのこいのぼりには、子どもたちの思いと経験が詰まっています。保護者の方も、柏餅やちまきを食べながら、世界にひとつしかないこいのぼりを楽しんでいただければと思います。



《5月の保育》

★4歳児 たんぽぽ組

入園して2週間余り、初めてのことがたくさんありました。ドキドキしながらも、興味をもってやってみようとするたんぽぽ組は、ままごと、塗り絵、砂場など、自分でやりたい遊びを見つけて楽しんでいます。保育者とも少しずつ仲良くなり、できた塗り絵を見せてくれたり、ままごとのごちそうを一緒に食べたりしています。

5月は、ハサミやセロハンテープなどの道具を使う経験を取り入れ、作って遊ぶことを楽しむようにしていきます。また、園庭で伸び伸びと体を動かしたり、砂場で砂や水の感触を味わったりして、戸外で遊ぶ心地よさを感じられるようにします。

★5歳児 にじ組

気候も良く、戸外で遊ぶには気持ちの良い季節となりました。子どもたちは、オタマシヤクシやザリガニ、ダンゴムシなど身近な生き物に触れることを楽しみ、自分たちの遊びに取り入れようとする姿が見られます。今月も、ザリガニ釣りや自然物を使った色水作りなど、豊かな自然環境を十分に活かしながら、自分のやりたいことを見つけて、じっくり楽しむようにしていきます。

また、巧技台や大型積み木など、5歳児だから使用できる遊具を使って、友達と一緒に遊びの場を作る経験を重ねていきます。安全な遊び方や片付け方を身につけることも意識して指導していきます。

遠足は、電車の乗り降り、道路の歩き方、公共の場での約束を守って行動しながら、みんな楽しく、安全に過ごすことができるようにします。

